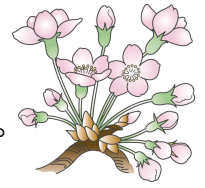


今月より毎月1回『喘息ニュース』を発行することになりました。

皆様のお役に立てるようスタッフ一同頑張りますので、よろしくお願いします。



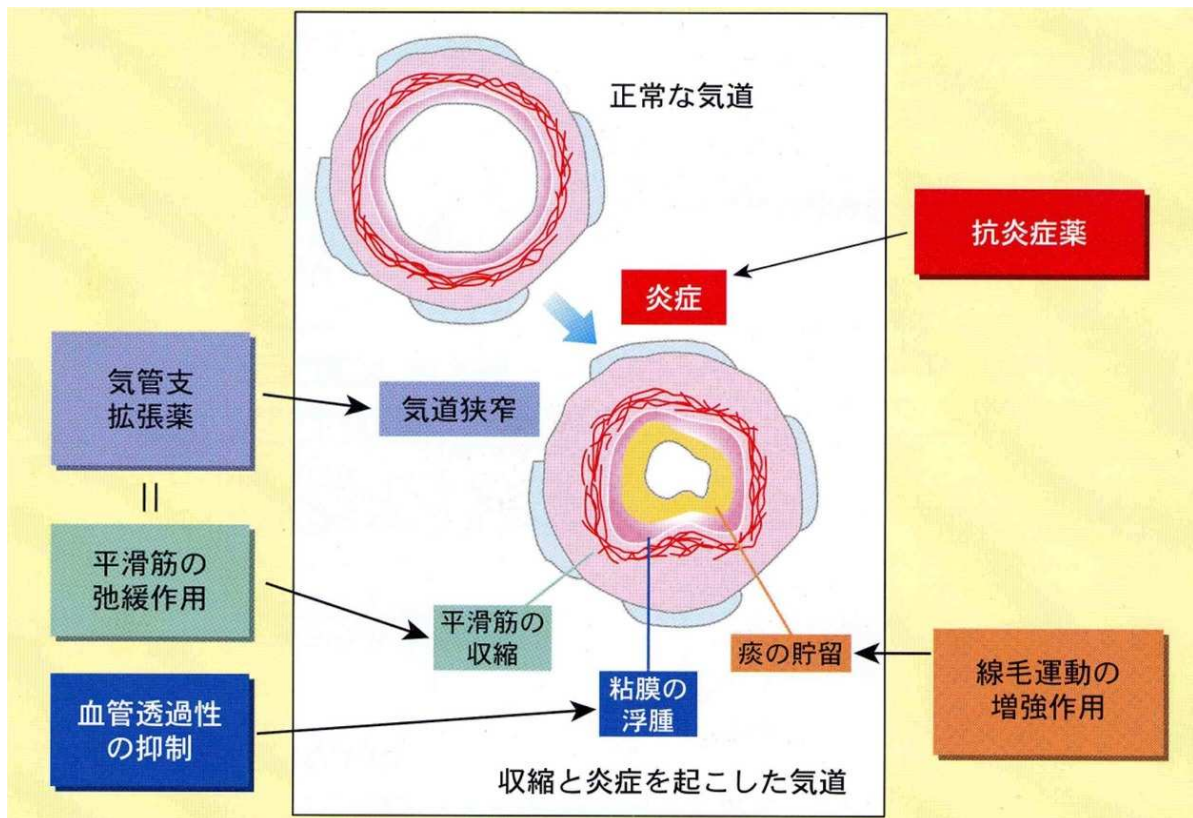
☆ぜんそくってどんな病気？

みなさんは“ぜんそくってどんな病気？”と聞かれたら、どんなことを思い浮かべるでしょうか？

今月は意外と知っているようで知らない・・・かもしれない

“ぜんそくってどんな病気？”ということについて見ていきましょう。

1. 発作のときどんなことがおこっているの？



突然におこる発作のときには鼻や口から肺への空気の通り道がせまくなっています。空気の通り道である気管支の筋肉がちぢむこと、気管支の内側の粘膜がむくむこと、たんがたまることでせまくなってしまい、空気の出入りが十分にできなくなるのです。

2. ふだんは治っているの？

ぜんそくの人々の気管支はいつも炎症をおこしている状態で、ちょっとした刺激でも敏感に反応してせまくなってしまいます。皮膚がやけどをおこしてひりひりしている状態と同じです。気がつかなくてもからだの中でこのようなことがおこっているため治療が必要なのです。



3. 気道の炎症をおさえるには？

吸入ステロイド薬を使います。吸入ステロイド薬は、口からすいこむことで気管支に直接必要な量のお薬をとどけます。そのため、のみ薬よりも量がずっと少なくても長い期間にわたってつかっても安全なのです。

ポイント



■ぜん息治療の基本



■症状の有無にかかわらず、定期的に使用



■すぐに効果があらわれない

☆最後に・・・

喘息の管理を成功させるための4か条

- その1 “喘息”という病気、治療法について正しい知識をもつ
- その2 自分の喘息の状態を把握する
- その3 薬は自分の判断で勝手にやめない
- その4 定期的に受診する